

平成26年度 ミニバスケットボール ルールテスト問題集

長野県ミニバスケットボール連盟

次の文章について、カッコ内の空欄に適切な言葉を記入しなさい。

1. ミニバスケットボール競技規則に書かれている三つの精神はなにか。

「(ほほえみ) ・ (友情) ・ (フェアプレイ) の精神」

解答 P. 3

次の文章について、正しいものには○を、誤っているものには×を記入しなさい。

2. リングの高さは2. 6mである。

解答 ○ P. 9

3. ゲームに使うボールは、ボールの最低点が1. 8mからコートに落としたとき、はずんだボールの最高点が1. 2m以上1. 4m以下になるように空気を入れる。

解答 ○ P. 12

4. ゲーム主催者はタイム・アウトを計測するように、ゲーム・クロックや30秒ルールの表示器具とは別に、ストップ・ウォッチを用意しなければならない。

解答 ○ P. 12

5. 主審はゲーム中、そのゲームのすべての責任を持ち、副審の決定に異議をとらえたり、取り消したりする権限をもつ。

解答 × P. 14

6. ミニバスの審判は厳格に判定をくだすだけではなく、プレイヤーの運動能力や技術等を考慮し、指導者の心を加味して判定しなければならない。

解答 ○ P. 15

7. 主審はゲーム前にテーブル・オフィシャルズが使用する器具を点検し、承認する。

解答 ○ P. 15

8. 主審は各時限の終わりにスコアシートを点検し、記録を確認する。

解答 ○ P. 16

9. 2人の審判がほぼ同時にファウルとヴァイオリションを宣した場合は、主審の判定を優先する。

解答 × P. 16

10. スコアラーは、1チームの各クォーター4回目のプレイヤー・ファウルでブザーを鳴らして審判に知らせる。

解答 ○ P. 17

11. タイマーはゲームの前半と後半の開始3分前と1分半前にブザーを鳴らす。

解答 × P.18

12. ゲーム開始のジャンプ・ボールでは、ボールが審判の手から離れたときにゲーム・クロックを動かし始める。

解答 × P.18

13. タイマーはタイム・アウトが宣せられてから50秒と60秒が経過したときの2回ブザーを鳴らす。

解答 ○ P.19

14. AチームがコントロールしているボールをBチームがカットし、アウト・オブ・バウンズになった。30秒はリセットされる。

解答 × 改正 P.1

15. A1がボールを保持していたところ、B2とヘルド・ボールになった。再び、Aチームのスロー・インからスタートになったので、30秒はリセットされる。

解答 × 改正 P.1

16. Aチームがボールをコントロールしていた時、Bチームのファウルが起き再び自チームのスロー・インになった。30秒はリセットされる。

解答 ○ 改正 P.1

17. ボールをコントロールしているAチームのプレイヤーが負傷し、審判がゲームを止めたのでAチームからのスロー・インで再開になった。30秒は継続して計測される。

解答 ○ 改正 P.1

18. フリースローが行われるとき、定位置に入らないシューター以外のプレイヤーは、フリースローを行う半円より後方にいなくてはならないが、ボールがシューターの手から離れは後ならりバウンドに参加してもよい。

解答 × P.52

19. 最後のフリースローが決まったので、審判は平成26年度のルール改正に従い、エンドラインから選手に手渡すかトスまたはバウンズ・パスでボールを与えてスロー・インさせた。

解答 × 改正 P.3

20. 最後のフリースローのときシューター以外の両チームのプレイヤーがヴァイオレイションをし、そのフリースローが不成功だった時は、ジャンプ・ボールが宣せられる。

解答 ○ P.53

21. フリースロー・シューター A 1 が最後のフリースローを行う時、シューターの手からボールが離れる前に B 3 が制限区域に入った。その直後、A 5 も制限区域に入った。その後、シューターの手からボールが離れ、フリースローは不成功だった。審判はジャンプ・ボールを宣した。

解答 ○ P.53

22. A 1 がボールをアウト・オブ・バウンズにした。スロー・インする B 3 が審判に指示されたところにいたので、手わたしではなくバウンズ・パスでボールをあたえた。

解答 ○ 改正 P.3

23. ジャンプ・ボールでボールを上げる高さは、リングの高さまではあげなければならない。

解答 × P.24

24. ヘルド・ボールとは、両チームのプレイヤーがボールにしっかり手をかけてから 3 秒程度どちらもコントロールできなかつたときに宣する。

解答 × P.41

25. 誤って自チームのバスケットにゴールした場合、スコアシートには相手チームのキャプテンの得点として記入される。

解答 × P.29

26. 空中でボールを受け取って最初に右足が床に触れた。その右足で再びジャンプし、ボールを持ったまま右足から床におり、パスを出した後、左足が床に触れた。審判はヴァイオレイションを宣した。

解答 × P.74 (3)下→上

27. プレイヤーが相手チームのプレイヤーに手や腕で触れることがあっても、その全てがファウルではない。

解答 ○ P.56

28. B チームのコーチは A 4 のフィールド・ゴールが成功したのを確認してから、B 1 がエンドラインでボールを持つ前にタイム・アウトの請求をした。審判は B チームのタイム・アウトを認めた。

解答 × P.35

次の文章について記号で答えなさい

29. ゲーム中にプレイヤーが負傷した場合、ゲームをストップするが、次のうちゲームを止めるのにふさわしくない時期を選べ。

- ① ボールを保持しているチームがショットをする
- ② ボールを保持しているチームが保持を失う
- ③ ボールを保持しているチームがチームプレイをすることを控える
- ④ 3人以上のプレイヤーが負傷者の周りに集まる
- ⑤ ボールがデットになる

解答 ④ P. 15

30. 審判があたえるべきフリースローをあたえずにゲームを再開し、気づいたところでどちらのチームも不利にならないようにゲームを止めてフリースローをあたえた。フリースロー後のゲームの再開方法として適切なものを選べ。

- ① 通常のフリースローと同じように、リバウンドから再開
- ② 2～3クォーターの開始と同じように、センターラインのオポジットから、ゲームを止めたときにボールをコントロールしていたチームのスロー・イン
- ③ ゲームを止めたときにボールがあったところに、もっとも近いアウト・オブ・バウンズから、ボールをコントロールしていたチームのスロー・イン

解答 ③ P. 73